

**製品名: POLDIP3 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab16349**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	46kDa

**抗原情報**

遺伝子名	POLDIP3
別名	POLDIP3; KIAA1649; PDIP46; Polymerase delta-interacting protein 3; 46 kDa DNA polymerase delta interaction protein; p46; S6K1 Aly/REF-like target; SKAR
遺伝子 ID	84271.0
SwissProt ID	Q9BY77
免疫原	抗血清はヒト POLDIP3 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 348-397

**背景**

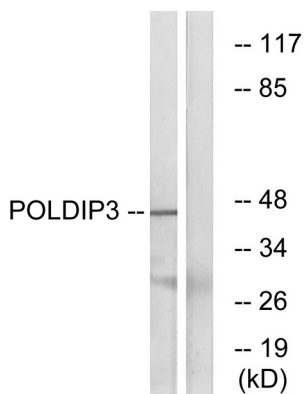
この遺伝子は、リボソームタンパク質 S6 キナーゼ  $\beta 1$  を mRNA にリクルートすることで翻訳制御に関与する RRM (RNA 認識モチーフ)

フ) 含有タンパク質をコードしている。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じる。[RefSeq 提供、2013年7月],PTM: DNA 損傷時にリン酸化される (おそらく ATM または ATR による)。,類似性: 1つの RRM (RNA 認識モチーフ) ドメインを含む。 ,サブユニット: POLD2 と相互作用する。 ,

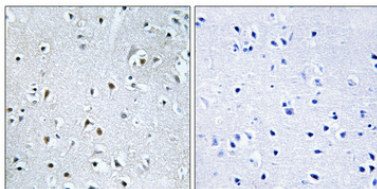
## 研究分野

DNA 合成、DNA ポリメラーゼ、エピジェネティクスと核シグナル伝達、DNA/RNA、RNA プロセッシング、スプライシング、翻訳、制御

## 画像データ



POLDIP3 抗体を用いた RAW264.7 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



パラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学染色。抗体は 1:100 (4°C、一晚) に希釈した。抗原賦活化には、高圧高温トリス EDTA (pH8.0) を使用した。抗体から得られたネガティブコントロール (右) は、免疫原ペプチドで前処理した。